

2019年度 第 4 回 理 事 会 議 事 録

一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟

2019年12月14日14時30分から、TKP東京駅セントラルカンファレンスセンターにて理事会を開催した。

議決権のある理事総数	16名
総理事の議決権の数	16個
出席理事数	13名
この議決権の総数	13個

出席理事 田中博行、佐藤昭、門川浩人、安保敏明、山花英司、川武修、野口加代、杉浦八重子、池田照、橋本雅子、野田明宏、吉田長寿、小西道雄(記)

出席監事 橋本弘昭、羽角国広

オブザーバー参加 宇田津浩史、三澤裕(敬称略)

〈開会のあいさつ〉

会議冒頭に田中副会長より開会のあいさつをいただいた。

今年最後の理事会でもあり、1年間のご苦労と来年度も継続的なご協力をお願いした。

〈開会の確認〉

定款第36条に則り過半数の出席を有しており理事会が成立していることを報告。

議長は、本理事会は適法に成立し、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

《 審 議 ・ 報 告 事 項 》

(1) 2020年度事業報告(事業・年間スケジュール)について

*山花競技部長より資料(2020年度競技大会開催日程表、主催大会開催候補地一覧表、JBA基本規程(抜粋)、主催大会名称)に基づき説明・報告を行った。

大会名称については出席者の意見も確認して次の通りとした。

- 1) 高松宮記念杯全日本社会人バスケットボール地域リーグチャンピオンシップ
⇒高松宮記念杯全日本社会人バスケットボールチャンピオンシップ
- 2) 全日本社会人バスケットボール選手権大会 ⇒ 変更なし
- 3) 全日本社会人 O-40/O-50 バスケットボール選手権大会 ⇒ 変更なし
- 4) 日本社会人レディースバスケットボール交流大会(女子に特化した交流戦)
⇒日本社会人バスケットボールOAフレンドリーマッチ(男女が参加できるフレンドリーマッチ)

議長より各々の項目について出席理事に更に意見を求めた⇒特に質問等はなく承認された。

【資料の提示】

2020年度大会計画(スケジュール)

2018年度～2024年度JSB主催大会開催候補地一覧表

JBA基本規程第6章競技会(抜粋)

大会名称変更資料

(2) 2020年度予算検討について

*小西事務局長・財務担当より、提示資料に基づき(totoの申請の流れ説明資料、2020年競予算書(案))、説明・報告を行った。

- ①今年度のtotoは基金助成で実施大会は2月のチャンピオンシップになっているので実績は出ていないが限度枠の¥2,250kを目指していく。
- ②2020年は今年度申請した“くじ助成”にチャレンジしていく。
- ③toto助成の可否は4月以降になるので状況により補正予算を提案する。

議長より出席理事に意見を求めた⇒出席者の賛同を得て承認された。

【資料の提示】

2020年度toto申請の流れ説明資料
2020年予算(案)

(3) 2020-2021年度役員候補者選考委員会について

*小西事務局長より、2020-2021年度役員候補者選考委員会のメンバーの選出依頼とスケジュールを提示し説明・報告を行った。

議長より出席理事に意見を求めた⇒
議論の中では下記意見や説明を行った。

- ①手順に従って選考委員会が会長候補者を選考し、まず会長候補者のみを理事会・社員総会にて承認を受けることにする・・・本日委員会のメンバーが承認されれば1月に選考委員会を開催し、2月に予定されている臨時社員総会にて承認を受けることにしたい。
理事会の承認については、それまでに臨時で開催する。
- ②3月の理事会で予算等検討・審議することになっているが折角の機会があるのでその場でも議論したい。

質問・意見等はしたが、項目ごとに確認し理事会承認を受けた。

【資料の提示】

2020-2021年度役員候補者選考とスケジュール

(4) その他

(4-1) 準公式競技会について

*小西事務局長より、東京都協会経由で“第1回関東社会人・関東学生バスケットボールオールスターゲーム(クリスマスカップ)”の準公式競技会の開催承認申請が提示された。
説明があり資料に基づき提案があった(大会実施要項)。

議長より出席理事に意見を求めた⇒特に異議もなく了承された。

【資料の提示】

第1回関東社会人・関東学生バスケットボールオールスターゲーム（クリスマスカップ）
実施要項

議長は、報告事項を含めて本日の審議が終了した旨を述べ、16時30分に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し議長及び監事がこれに記名し押印する。

議 長 田 中 博 行

監 事 橋 本 弘 昭

監 事 羽 角 国 広

以上